



キャベツ編



病害虫注意報
2017年9月作成

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

チョウ目害虫対策

大発生する前からの、予防散布が重要です！

コナガ



・葉裏から葉肉だけを食害する。食害痕に葉表・葉脈が残る。
・幼虫は葉裏で蛹になる。

春作に続きコナガの発生が多いです。芯に入ったり、増えてしまう前に、しっかり防除しましょう。

薬剤名	希釈倍率	収穫前日数	使用回数
ディアナSC	2,500~5,000倍	前日まで	2回
トルネードエースDF	1,000~2,000倍	7日前まで	2回
フローバックDF	1,000~2,000倍	前日まで (発生初期)	-
※パダンSG水溶剤	1,500倍	14日前まで	4回
※リーフガード顆粒水和剤	1,500倍	7日前まで	3回

※8月定植は定植後1か月程度、9月定植は定植後2週間程度、使用を避ける

ハスモンヨトウ



・成虫は卵塊(数百個)で産卵する。
・幼虫は非常に食欲旺盛である。

8月~11月下旬まで発生し、少雨で発生が増えます。老齢幼虫は薬剤の効果が低くなるため、早めに防除を！

薬剤名	希釈倍率	収穫前日数	使用回数
アニキ乳剤	1,000~2,000倍	3日前	3回
アフーム乳剤	1,000~2,000倍	前日	3回
コテツフロアブル (※本園9葉期以降で使用可能)	2,000倍	前日	2回
プレオフロアブル	1,000倍	7日前	2回
トルネードエースDF	2,000倍	7日前	2回
プレバソンフロアブル5	2,000倍	前日	3回
フェニックス顆粒水和剤	2,000~4,000倍	前日	3回
アクセルフロアブル	1,000~2,000倍	前日	3回

おすすめ資材①



▲ Ca欠乏の症状

出典:原色 要素障害診断事典
清水 武 著

可能な場合は
散水後

雨が少ない年はカルシウム欠乏に注意!!

ファイトカル 500~1,000倍

(肥料登録:生第83188号)

- ・新葉の縁枯れはカルシウム欠乏により発生します。カルシウムは移行性が低いので、定期的に補給して下さい。
- ・ファイトカルは伸展性があるため、農薬との混用散布がおすすめです。

但し、浸透剤加用で薬害発生の恐れのある農薬(アミスター等)、無機銅剤、ホルモン剤、液肥類との混用は出来ません。

リニューアル!
詳細は担当者
まで☆



おすすめ資材②

茶葉から抽出した 植物活力資材

強い雨や風に当たった後の植物ケアに☆

カテキンパワー 1,000倍 葉面散布

(肥料登録:生第91402号)

- ・大雨や強風で植物に傷がついたときに散布!
カビの病気を防ぐ農薬との混用がおすすめです☆
- ・定植後、高温が続くような時の散布も効果的!

※ストレプトマイシン剤、キチン、キトサン類、カルシウム剤(ファイトカルを除く)、微量要素剤、鉄など金属を含む葉面散布肥料との混用は避けてください。井戸水で、鉄分などを多く含む水での使用も避けてください。

